

平成30年度補正予算案の概要

仙台市

一般会計	▲ 146 億円
特別会計	52 億円
企業会計	▲ 60 億円
合計	▲ 154 億円

〈平成30年度最終予算現額〉	
一般会計	5,381.6億円
特別会計	3,062.1億円
企業会計	2,331.9億円
合計	10,775.6億円

1. 一般会計における歳出補正予定項目

追加補正項目 29.3 億円

国の補正予算への対応 8.1 億円

防災対応型再生可能エネルギー導入 ・新設される錦ヶ丘中学校に防災対応型太陽光発電システムを導入するもの	0.3億円
小規模多機能型居宅介護事業所建設費補助金 ・高齢者施設等が実施する非常用自家発電設備及びブロック塀の改修等を助成するもの	0.1億円
予防接種 ・風しん予防接種の実施に必要な経費を追加するもの	2.2億円
感染症対策 ・風しん抗体検査の実施に必要な経費を追加するもの	4.3億円
低所得者・子育て世帯向けプレミアム付商品券発行 ・消費税引上げが低所得者・子育て世帯の消費に与える影響の緩和等のため、プレミアム付商品券の発行に向けた事務を行うもの	0.7億円
道路新設改良 ・補助事業認証決定見込みにより、必要な経費を追加するもの	0.1億円
都市計画街路 ・補助事業認証決定見込みにより、必要な経費を追加するもの	0.2億円
下水道事業会計繰出金 ・補助事業認証決定見込みによる下水道事業会計の増額補正に係る繰出金を追加するもの	0.2億円
地域防災計画の見直し等 ・ハザードマップのデータ改修を行うもの	0.0億円

基金積立金 5.0 億円

公共施設保全整備基金造成のための積立金 ・公共施設の保全整備事業推進のため、積立金を追加するもの	2.7億円
中小企業活性化基金造成のための積立金 ・中小企業の活性化に関する事業の総合的な推進を図るため、積立を行うもの	2.3億円

市税の過年度還付金等 16.1 億円

・国庫支出金の返還額が当初見込み額を上回ることから、必要な還付金を追加するもの

水道事業に対する出資金 0.1 億円

・水道事業会計の補正に対応するもの

平成30年度予算から平成31年度予算への移し替え **▲ 32.1 億円**

(主な補正項目)

東部地域移転跡地利活用推進▲9.9億円, 道路新設改良▲9.2億円, 都市計画街路▲3.3億円など

平成30年度予算における不用額の減額補正 **▲ 143.1 億円**

(主な補正項目)

地域産業金融支援▲37.2億円, 道路新設改良▲21.7億円, 都市計画街路▲12.4億円,
生活保護費等▲9.3億円, 下水道事業会計繰出金▲6.8億円, 橋りょう▲6.5億円など

2. 特別会計における歳出補正予定項目 **51.7 億円**

<増額補正>

国民健康保険事業特別会計 (基金積立金及び償還金の増)	33.7億円
介護保険事業特別会計 (基金積立金及び償還金の増)	24.3億円

<減額補正>

都市改造事業特別会計 (蒲生北部地区事業費の減)	▲ 4.3億円
公債管理特別会計 (借入条件の確定等による減)	▲ 2.0億円

3. 繰越明許費補正 **165.8 億円**

・繰越明許費補正額は一般会計で145.6億円, 特別会計で20.1億円, 合計165.8億円

(主な繰越明許費項目)

- 国補正対応…感染症対策4.1億円, 予防接種2.1億円, 低所得者・子育て世帯向けプレミアム付商品券発行0.7億円, 防災対応型再生可能エネルギー導入0.3億円, 都市計画街路0.2億円 など
- 復旧・復興…道路新設改良46.4億円, 蒲生北部地区土地区画整理18.8億円, 下水道事業建設改良費負担金7.5億円, 東部地域移転跡地利活用推進5.3億円, 水道事業災害復旧出資1.2億円 など
- 関係者との協議に時間を要したこと等に伴うもの…道路新設改良17.4億円, 学校建設12.0億円, 橋りょう9.4億円, 都市計画街路8.6億円, 公園整備7.4億円, 道路維持3.8億円 など

※企業会計の詳細は別資料に記載